

世田谷区で活動するユースサポーターとは？？

中高生世代と大学生世代による若者同士の斜めの関係で、地域を活性化！

現役のユースサポーターに聞いてみました！



左側）Kさん
右側）Mさん

2人とも同じ区内大学に通う3年生。
2年生のときにユースサポーターに登録し、様々な活動に参加してくれています。

ユースサポーターに登録するまでの流れ

- ◎ TRP (Teens Rolemodel Project) せたがや研修を受講
 - ・対象は、高校3年生世代～25歳まで
 - ・全2～3回
 - ・主に新割りや火起こし等の野外活動やコミュニケーションスキルアップを目的とする内容



- ◎ 研修修了者で希望する方はユースサポーターに登録
 - ・区立児童館や青少年交流センターのイベントに派遣され、中高生や子どもの活動をサポートします。

STEP 2

ユースサポーター登録

Q3. ユースサポーターに登録しようと思った理由はなんですか？

(Mさん) 参加を続けていけば内向的な性格がもっと変わっていくんじゃないかと思って、登録することにしました！

(Kさん) 自分が空いている日に参加すれば大丈夫とのことだったので、スケジュール的にも合わせやすそうかなと思って登録してみようと思いました！

Q4. どのような活動に参加しましたか？

(Mさん) 最初は児童館のお祭りに2人で参加して、ソースせんべいを売るお店のお手伝いをしました。私たちはサポート役ですが、参加している子とたくさんコミュニケーションをとることができました。

(Kさん) 初めて地域のお祭りの準備・運営側を経験してみて、社会参加しているな～という実感を得られて、貴重な機会でした。

Q5. 子どもたちや中高生世代と一緒に活動してみて、どうでしたか？

(Kさん) 単純に楽しかったです！中高生や子どもたちががんばっている姿を見ると、このような機会が地域にあるのは良いことだな～と思いました。

(Mさん) 活動に参加する中で、特性を持っている子どもと活動する機会がありました。サークルの活動で障害を持った方々と接することはあったけど、その時は子どもではありませんでした。サークルでの経験とユースサポーター活動での経験を活かした瞬間だったと思います。

【活動事例】

- ◎ キャンプ活動での調理や体験のサポート
- ◎ おまつり出店のサポート
(ソースせんべい屋、フランクフルト屋、ポップコーン屋、クイズ屋、的当て屋、ピンポン玉ゲーム屋等)



Mさん

世田谷区では、区内全域の中高生世代の成長支援や次代の担い手づくりを活性化させるために、大学生世代（高校3年生世代～25歳まで）の若者に「ユースサポーター」として活躍してもらっています！

STEP 3

将来へ

ユースサポーター活動2年目

Q6. 活動にも慣れてきて、自分や周りに変化はありましたか？

(Mさん) 私たちのことを知っている子や職員の方が増えて、人脈が広がってきたな～と感じました。回数を重ねることで自分も要領が分かってきて、より積極的に活動できるようになりました！

(Kさん) 活動しているときに子どもたちが喧嘩を始めることがあって、最初はどうしたらいいかわからなかったけど、だんだん「まずは自分が落ち着いて、しっかり話を聞いてあげよう」とか、「状況を見ただけで、誰が悪いのかとかすぐに判断しないようにしよう」とか、冷静に考えられるようになった気がします（笑）

Q7. 就職活動や将来のことを考えた時に、ユースサポーターの活動からどのような影響を受けていますか？

(Kさん) 子どもたちが楽しんでいる様子を見て、将来は子どもたちが楽しいって思える経験を作る仕事に携わりたいと思って、修学旅行等を企画する旅行会社への就職を希望するようになりました！

(Mさん) 世田谷区は子ども・若者のための施設やイベントが充実していることが分かって、世田谷区に住んで子育てをしたいなと思ったことがきっかけで、世田谷区への就職を希望するようになりました！
その中で自分が働きたい業種は漠然としていたけど、ユースサポーターの活動で得た人脈やノウハウを活かすことができる児童指導員になればいいなと思うようになり、より将来のビジョンが明確になったと感じました。

世田谷区からメッセージ

当事業は、大学生世代のみならずの力をお借りして、主に中高生世代の成長を支援するとともに、地域の活動を盛り上げていくことを目的としています。
大学生と中高生は、近いけども少し上の「斜めの関係」を築くことができます。その関係性でしか享受できない経験や体験があり、それらが中高生の成長にとって大切な要素となっていきます。

また、大学生世代のみならず自身にとってもいろいろなことにチャレンジする貴重な機会になるかと考えています。「成長支援」や「地域活性化」と書きましたが、まずは深く考えずに、みなさま自身が楽しんで活動していただければと思います！どうぞよろしくお願いいたします。

世田谷区子ども・若者部子ども・若者支援課 03-5432-2585



STEP 1

TRPせたがや研修受講

大学入学

Q1. TRPせたがや研修に申し込んだきっかけはなんですか？

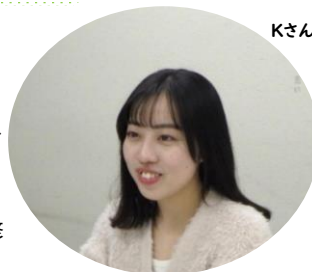
(Mさん) 大学2年生のころ、授業で先生から研修のチラシをもらって興味を持ったのがきっかけです。タイトルに「コミュニケーションスキルアップ」と書かれていたのに惹かれました（笑）

(Kさん) 同じ授業を受けていたのできっかけは一緒です！研修内容に火起こしとかキャンプ活動が含まれていて、自然の中で活動できる機会はなかなか無いと思って申し込みました。

Q2. 実際に研修を受けてみて、どのようなことが学べましたか？

(Kさん) 野外活動では、安全に行うためにもコミュニケーションは必須でした。研修に参加している方には同世代だけど年齢が違う方がいましたし、少しコミュニケーションを取りづらいくともありました。その中でも伝えなきゃいけないことをちゃんと伝えていくことを経験できたことが良かったです！

(Mさん) 私はインドアで内向的な性格なので、慣れないことしかありませんでした（笑）でも会話だけでなく活動を体験しながらコミュニケーションをとるので、スムーズにうまく話せるようになったと思います。
研修生の中には野外活動やコミュニケーションをとることに慣れている方もいて、先導してくれるところもあったのでやりやすかったです。



Kさん



けん玉もできるようになりました!!